

YOUNG BLOOD

安全・絆・創造

2013年6月17日

国土交通省鉄道局との勉強会を開催

JR連合青年・女性委員会 議長 大戸 浩之

4月23日（火）に国土交通省鉄道局との勉強会が開催され、青年・女性委員会を代表して参加しました。4回目となる今回の勉強会は、これまで単組間と繰り返し議論を重ねて策定した「2013交通重点政策」に沿った各単組が抱える重要課題を鉄道行政に反映させることを目的に行われました。



私からは「各地の高速道路整備が進む中で、鉄道が競争力を維持するためには都市間輸送における在来線の高速化不可欠であり、これについて助成を検討していただきたい」との趣旨の発言をさせていただきました。鉄道局側からは「基本的には輸送状況や採算性等を勘案した上で鉄道事業者にて行うべきと考えるが、鉄道局としても今後基礎調査等を進めていきたい」との回答がありました。

この他にも、JR連合執行部及び各単組政策担当者から労使関係で解決できない課題について多くの意見が出されました。改めてJRという会社は行政の力に影響されるところ多く、政策課題解決に向けた取り組みがいかに重要であるかを再認識しました。

これから少子高齢化や人口減少など、鉄道産業を取り巻く環境は厳しい将来が予想されます。鉄道の未来を考えることは、これから先もっとも長くJRで働く私たちの世代がしっかりと問題意識を持ち、議論することが大切であるといえます。非常に短い時間ではありましたが私にとって貴重な経験になりました。